

令和5年10月30日  
教育局生涯教育・学習振興課

報道関係者 各位

令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰及びPTA活動振興功労者  
表彰（小中学校，特別支援学校PTA）について

標記について、下記のとおり決定した旨の通知が文部科学省からありましたので、お知らせいたします。

記

- 1 被表彰団体：村山市立楯岡小学校PTA  
鶴岡市立大山小学校PTA  
山形県立米沢養護学校PTA
- 2 功労者表彰：荒井 寛（あらい かん）氏（山形県PTA連合会 元会長）  
鈴木 真一（すずきしんいち）氏（山形県PTA連合会 元会長）

3 表彰式

日 程：令和5年11月24日（金）  
（公益社団法人日本PTA全国協議会 年次表彰式）  
会 場：ホテルニューオータニ（東京都千代田区）

※なお、同表彰高校の部については、8月1日付けでお知らせしましたとおり、個人は安食克彦氏（山形県高等学校PTA連合会 元会長）に決定済みです。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS



【問い合わせ先】

教育局生涯教育・学習振興課  
課長補佐 村上康広  
電話 023-630-2877  
報道監 教育局長 庄司 雅人

## 文部科学大臣表彰

文部科学省では、PTAの健全な育成、発展に資することを目的として、特に優れた実践を行っているPTAに対し、毎年度、文部科学大臣表彰を行っています。

本県から、次のPTAが被表彰団体に選ばれました。

### 《 活 動 紹 介 》

※令和5年3月31日現在

#### (1) 村山市立楯岡小学校PTA

中学校進学を控えた時期に、子どもたちの早めの出会いと融和を図り「子ども交流事業」を20年以上継続して実施している。中一ギャップの解消につながるよう、PTAが主体となり、子ども会育成会や、楯岡中学校に進学する他校のPTAと連携しながら取り組んでおり、アイスブレイクやエンカウンター的な要素を含んだグループワークを通して子どもたちが交流を深めている。その他、郷土愛醸成としてPTA総務部による「甕岳親子登山」や「徳内まつり親子参加」の実施、生活環境部を中心にPTAと地域住民が協力して地域の子どもの見守る体制を整えている。このように、学校、家庭、地域が連携した様々な活動が展開されており、地域の活性化及び地域とともにある学校づくりにつながる活動を行っている。

#### (2) 鶴岡市立大山小学校PTA

児童数減少によるPTA会員・教職員の減少や、それに伴う負担増に対応するため、組織を改編し、活動の見直しを図りながら、「子どもたちの笑顔のために、できるときに、できる範囲で、PTA活動を楽しもう」という方針のもと「大山小サポーター」を立ち上げた。読み聞かせボランティア「ミック隊」、プール清掃、町たんけん、ベルマーク集計、全校高館山登山の引率や登山道整備、各種スポーツ行事支援、各種学習支援など、大山小学校の様々な教育活動をサポートしている。また、本を通じた心の交流として「親子読書」を50年以上続けている。現在は、気軽に取り組めるよう学級役員が選本し、読んだ感想を親子で書きながら5・6人のグループで回し読みをするという活動を続けている。このように、社会の変化や実情に対応しながら、学校をサポートしていく多様なPTA活動が行われている。

#### (3) 山形県立米沢養護学校PTA

本校・長井校・西置賜校の3校合同で活動する一方、各校独自の活動もしている。長井校では、コロナ禍のため、参集型の会議や研修などが縮小するなか、保護者間の関係を確かなものにするために、PTA役員で話し合い、独自にSNSによる保護者間のネットワークを構築し、どの保護者にも学校との話し合いや研修会、勉強会での報告が共有できるようにした。その結果、一人一人の保護者が学校と共に児童生徒を育むという意識が高まり、外部の研修会にも積極的に参加をするようになっていく。また、地域の人的物的資源を有効に活用し、地域のコミュニティーセンターの職員の協力や、施設を利用した勉強会・情報交換会も意欲的に行い、保護者間の絆を一層深いものにしていく。このように、保護者間のニーズや学校環境に応じた「学びの機会の創設」につながる様々なPTA活動が展開されている。